

次世代タクシー 「JAPAN TAXI」 運行スタート！



平成29年10月23日 JPN TAXI出発式の様子
(石井国土交通大臣、豊田社長・役員の皆様、川鍋会長、ドライバーの皆様)

東京のタクシーが変わっていきます。

平成29年10月23日トヨタ自動車より次世代タクシー「JAPAN TAXI」が発売され、東京では2020年までに1万台(法人タクシーの約1/3)を導入するという目標を掲げています。これにより、ロンドンのブラックキャブ、NYのイエローキャブのような「深藍(こいあい)」(ジャパンプール)のタクシーとして東京の新たなアイコンとなります。

■ 車いすでもそのまま乗降可能な、ユニバーサルデザインタクシーで、どなたでもご利用可能です。

(車いすをご利用の方は、 [次ページの留意事項](#) をご確認ください。)

■ 運賃はユニバーサルデザインタクシーでも、これまでのタクシーと一緒にです。

(初乗り:410円/1052m 加算:80円/237m 協会HP [「タクシー運賃料金表」](#)をご参照ください。)

■ 車いすご利用の際は、乗降時間や場所等の関係で、各社までお問い合わせされることをお勧めします。

(協会HP [「お問い合わせリスト」](#)をご参照ください。
(タクシー乗り場や走行中の空車表示のタクシーは通常通りご乗車いただけます。)

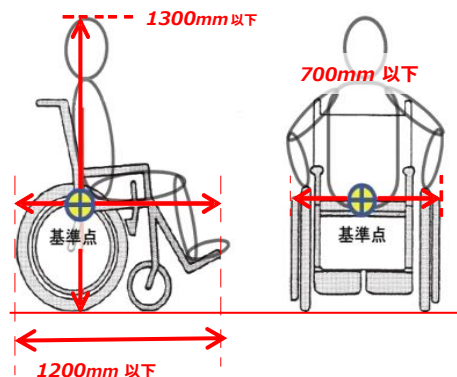
■ JAPAN TAXIに関する事項は [「TOYOTA JPN TAXI HP」](#)をご確認ください。

* 東京のタクシーでは、JAPAN TAXI本体に東京2020年オリンピック・パラリンピックのロゴを後部座席ドアにラッピングし、同大会特別仕様のオリパラナンバープレートを取り付けることで、大会の成功を願い、協力しております。

車いす乗車に関するご留意事項

ご乗車に際してご確認いただきたいこと

① 乗車可能な車いすの寸法目安



- ・ 幅 700mm以下
- ・ 長さ 1200mm以下
- ・ 高さ 1300mm以下

※ 長さはフットレスト先端部分まで含めた長さです
ご利用者のつま先までの長さではございません。

※ 標準的な車いすのサイズ(JIS規格:幅700/長さ1200
/高さ1200mm)以内であれば乗車可能。

※ 上記寸法内であっても、車いすの形状・回転性能によっては
乗車できない場合がございます。

※ リクライニング機構付車いすの場合、リクライニング状態で上記寸法内であれば
乗車可能となります。

② 乗車可能な車いすの重量目安

車いす＋車いす利用者＋介助者＋その他荷物等含めての重量となります。

許容重量200kgタイプの車両と300kgタイプの車両がありますので利用時にご確認ください。

③ その他ご留意事項

- ・ 乗降車時所要時間
スロープ設置、車いす固定、シートベルト装着等のため、
10分程度お時間を頂きます(ご乗車時の状況により異なります)。
- ・ ご乗車頂く際には道路交通法に従い、駐車可能な場所へご移動いただく場合があります。
(降車の際も同様をお願いさせていただく場合があります)
- ・ スロープ使用時は一定のスペースが必要となります。

※ JPN TAXIは歩道からの乗車(タクシー乗り場等段差がある場所)を想定しております。
スロープNo.1を主にご使用の上、ご乗車ください。
また、地面との段差がない場所においてはNo.1とNo.2を連結の上、ご乗車ください。

※ スロープの長さ(スロープNo.1:840mm,スロープNo.1+No.2:1460mm)

- ・ 車いすの種類によってはスロープ利用時、後転する恐れがあるため、
必ず介助者のサポートのもとご乗車ください。

④ 折り畳み車いすの収納寸法目安

折りたたんだ際の寸法が、長さ(奥行き)1050mm、幅350mm、高さ900mm以内であれば
ラゲージに搭載可能となります。